

科目名・科目番号 (026311)		教員名 山本 哲也 他	学科等	社会福祉・選択	履修年次	3
社会福祉特講 I			曜日・時限等	火曜3時限・前期	単位数	2
			オフィスアワー	時間割参照		
授業概要 とねらい	本科目は、社会福祉士に求められる専門知識を整理し、知識の定着を図ることをねらいとする。授業では、自らの力で、わからない点を明確にし、調べ、整理する力の習得を目指す。そのため、社会福祉士としての基礎的知識を図る基準としての社会福祉士国家試験で出題された問題を素材とする。					
到達目標	①社会福祉士に求められる専門知識について調べ、整理する方法を理解する。 ②社会福祉士に求められる専門知識を定着する。 ③社会福祉士としての活動の中で、習得した知識がどのように活かされるのかを知る。					
準備学習	事前に呈示された問題を解くとともに、自ら解答を調べ、わかりやすく整理しておくこと。具体的な方法は、オリエンテーションで説明します。					
授業計画	回	授業内容	行動目標			
	1	オリエンテーション 事前テスト	『授業計画(シラバス)』を用いて、授業概要や評価の方法を理解する。 社会福祉士に求められる専門知識について、テストにより理解度を確認する。			
	2	保健医療サービス(1)	医療保険制度の沿革や概要を理解する。			
	3	保健医療サービス(2)	医療保険制度の最新の法改正による保険給付の状況を理解する。			
	4	保健医療サービス(3)	保健医療サービスについて、医療施設の概要について理解する。			
	5	保健医療サービス(4)	保健医療サービスについて、保健医療対策の動向について理解する。			
	6	保健医療サービス(5)	保健医療サービスにおける専門職の役割と実際について理解する。			
	7	社会調査の基礎(1)	社会調査の意義と目的、倫理について理解する。			
	8	社会調査の基礎(2)	量的調査の方法について理解する。			
	9	社会調査の基礎(3)	質的調査の方法について理解する。			
	10	社会調査の基礎(4)	統計法について理解する。			
	11	障害者福祉(1)	障害者福祉の諸理念について理解を深める。			
	12	障害者福祉(2)	障害者を取り巻く社会情勢、福祉・介護需要について理解する。			
	13	障害者福祉(3)	障害者総合支援法における障害福祉サービスについて理解する。			
	14	障害者福祉(4)	障害者総合支援法における相談支援について理解する。			
	15	障害者福祉(5)	障害者を支える諸制度について理解する。			
成績評価の 方法・基準	事前・事後課題への取り組み状況(15%)および期末試験の結果(85%)により総合的に評価します。					
教科書	書名 指定しない。	著者			発行所	
参考図書	書名 各科目で使用した教科書。 必要に応じて適宜紹介する。	著者			発行所	
教員からの メッセージ	社会福祉士国家試験への現役合格を目指し、主体的に学習する意欲のある学生の受講を希望します。 なお、各回の授業については、その順番が変更されることがあります。また、必要に応じて、内容が変更されることがあります。					